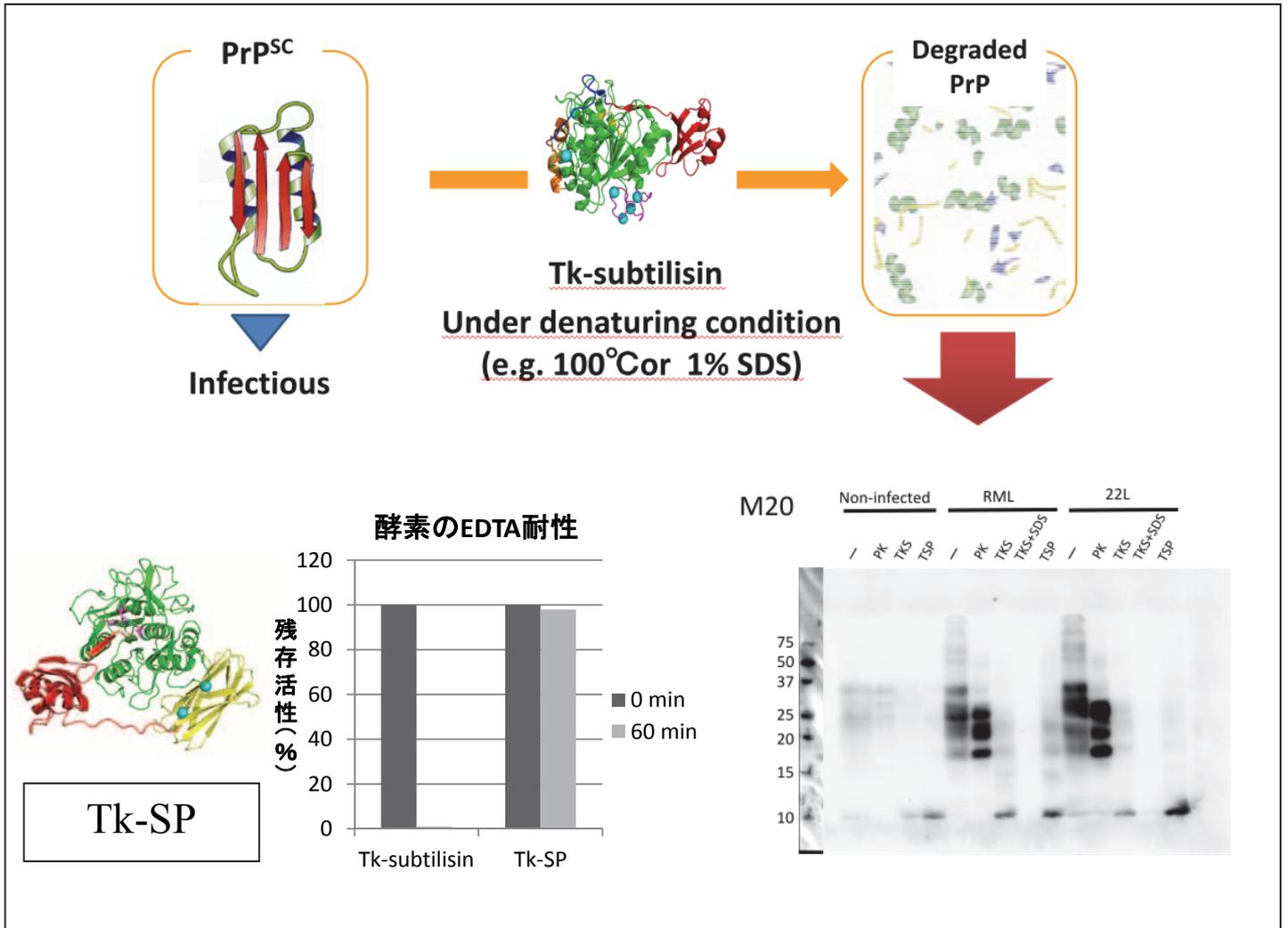


耐熱性プロテアーゼによる異常プリオン蛋白質の分解

研究分担者： 大阪大学大学院工学研究科 古賀雄一



解 説

1. 異常プリオンタンパク質の酵素分解物の感染性の原因として、分解残留物の可能性と感染性の部分分解物の存在が示された(右下図)。
2. 洗浄有効成分EDTAに対して強い耐性を持つ酵素Tk-SPが異常プリオンタンパク質を分解する能力を持っていることが示唆された(左右下図)。